



ドキュメンタリー映画「うたこちゃん」 2019年制作 | 38分

目でコミュニケーションをとる？ 監督・撮影 伊藤健汰

初めての出会いは、2019年秋。自宅へ会いにいくと、介護用のベッドで暮らす関歌子さんの姿がありました。喉元に伸びる人工呼吸器。初めての重度障害児との出会いに少し戸惑ってしまいました。彼女は目をくるくると動かし、わずかに動く足先にスイッチをつけてパソコンに文字を打ちます。すごい!! 小さな力を増幅し、想いを伝えるテクノロジーの存在にととてもわくわくしました。本作品は、彼女の日常生活や周りの人々とのコミュニケーションを記録したドキュメンタリー映画です。

伊藤健汰 1997年愛知県出身。映像クリエイター。

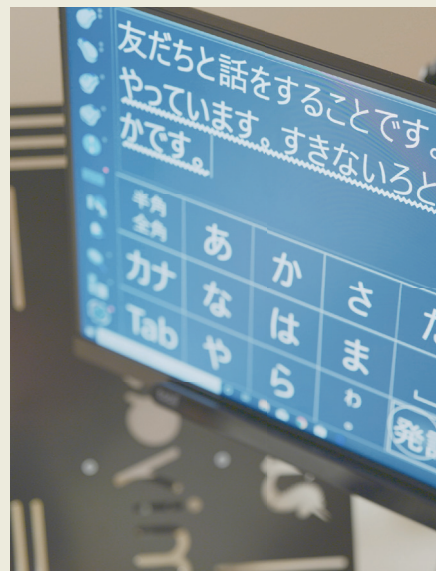
2019 ドキュメンタリー映画「うたこちゃん」 上映:愛知県(名古屋市・小牧市)、岐阜県、三重県、岩手県、香川県

2021 「Documentary of DUALITY」 上映:大須シネマ、シネマスコレ/名古屋

2023 「DUALITY FILM 2023 (DUALITY 2022 KAMEYAMA triennale ver.)」 映像インスタレーション、建中寺/名古屋

2023 「自己と他者」 プロジェクションマッピングアワード出品作品 東京ビッグサイト/東京

2024 「EYE」 こまきアートNOW 新進芸術家作品展 映像インスタレーション



わたしの、暮らし。

関 歌子さん(愛知県小牧市 2006年生まれ)

生まれて間もなく「脊髄性筋萎縮症(せきずいせいきんいしゅくしょう)」という病気であることがわかりました。全身の筋肉が育たず、自分では手や足を動かすことも、首の向きを変えることもできなくなる病気です。人工呼吸器が必要で、手術によって自分の声は出せなくなりました。しかし彼女は、声の代わりに目を動かして、自分の気持ちを周りに伝えています。きょうだいと共に自分の家で暮らし、学校へ通い、ごはんを食べたり、友達とお話したり、お出かけしたり…私たちにとって当たり前の日々も、彼女にとっては難しいことの連続ですが、沢山の人たちと関わりながら、暮らしています。

しきの会

大人も子どもも障がいも健常もみんなが楽しめる場所

愛知県小牧市を中心に、地域に暮らす障がい者と健常者の架け橋となる多彩な「バリアフリーイベント」の企画・運営をしています。

参加型音楽フェス「みんなで奏でる音楽会」、街中にライブステージを設営する「Mt.KOMAKI STREET FES」、

パラリンピックの種目を体験する「パラリンEXPO!!」、参加型アートイベント「誰でもアート!」、

視線入力アプリケーションの体験イベント「EyeMoT FES」福祉をテーマにしたワークショップや動画制作「ハロー!福祉」、多様性を守るため敵と戦うヒーロー「多様戦士ダイバーズ」

その他、オリジナルチャリティーTシャツの制作や映画の上映会、イベント出展、

キャンプ、講師派遣、など幅広い活動をしています。

